

経皮的心肺補助(VA-ECMO)挿入患者に対する早期経腸栄養の安全性の研究

■ 研究の対象となる方

2018 年 9 月～2021 年 7 月に当院で VA-ECMO を挿入した方

■ 目的・方法

ICU に入室するような重症患者さんにおいて、口から食べることが難しい患者さんでも早期に鼻からチューブを挿入し、そこから胃や腸に栄養剤を投与することで死亡率が低下することが報告されており、ガイドライン上でも奨められています。しかし同時に、血圧が下がるようなショック患者さんでは循環動態が安定するまでは栄養を控えることも提案されています。今回、経皮的心肺補助(VA-ECMO; Veno-arterial extracorporeal membrane oxygenation)挿入患者さんにおいて、早期に栄養を開始することの安全性及び有用性についての検証を行います。

診療の中で得られた情報を使用します。この研究のために新たな検査や調査をお願いすることはありません。

■ 実施期間

2021 年 12 月 2 日～2022 年 3 月 10 日

■ 研究に使用する情報

年齢、性別、基礎疾患の有無、合併症、ICU 在室期間 など

■ お問い合わせ

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。また、本研究の成果は学会等での公表を予定しておりますが、個別にご説明することも可能です。いずれも下記へお申し出下さい。

試料や情報が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

連絡先	済生会熊本病院 栄養部 主任 宇治野智代（研究責任者） 住所：熊本市南区近見 5 丁目 3 番 1 号 電話：096-351-8000(代表)
-----	--

以上